

『風は南から』

令和6年度 校長室便り
(3月26日)(第26号)



「離任式 最後の授業」

3月25日(火)終業式の後、多くの卒業生が参列する中、令和6年度の離任式を行いました。今回の定期人事異動で、大島特別支援学校の先生方を含めて9名が転退職されることになりました。異動先等の紹介の後、先生方お一人おひとりから生徒たちへ最後のメッセージをいただきました。「もっと人間力を高めてほしい」「人生でやってみたいことは何でも挑戦してほしい」「一つの場所に釘付けになるな。思い切り元気に飛び出せ。そのためにこの世界はこんなにも広いのだ(ゲーテより)」「偉い人にならなくてもいい、良質の人になってほしい」「自分次第で周りは変わる」「面白くない人は自分のせい、楽しくすれればいい」「あなた方は優しく温かい存在。それを忘れないでほしい」「島を去って心に残るのは、きっと皆さん一人ひとりのことです。」最後に生徒会長の田中さんが「先生方は背中の人としての在り方や生き方を教えてくださいました。これからも日々精進します。僕たちの成長を見守っててください」と力強く挨拶しました。

令和6年度 定期人事異動

教科等	お名前	移動先等
教頭	新地 弘之	指宿商業高校 教頭
地歴公民	塩満 洋一郎	松陽高校 教諭
体育	村松 陽子	川辺高校 教諭
書道	徳 あすか	任期期限満了 退職
英語	小屋敷 和代	出水高校 教諭
事務室	石井 静香	任期期限満了 退職
指導教官	榮 美幸	任期期限満了 退職

大島特別支援学校

講師	藤元 真凜	任期期限満了 退職
学習支援員	立元 颯	任期期限満了 退職

これまで大変お世話になりました。
新天地での御活躍をお祈りしています。

「沖高スポーツ・デイ」



3月24日(月)は、令和6年度最後の学校行事である「沖高スポーツ・デイ」でサッカーとバレーボールで競い合いました。今年度は、生徒の男女間で人数差があるために、生徒会のアイデアで、学年やクラス間を超えたチーム編成で競技してきました。これが可能になるのも、先輩・後輩の仲がよい沖高だからではないかと考えています。今回は、幸うじて「クラスマッチ」に近いチーム編成で競技ができたようです。数人ではありましたが、保護者の観戦があったのもよかったです。幸いにも好天に恵まれて、予定通り競技が進行されました。特にバレーボールの競技レベルは高く、毎試合白熱した試合が展開されていました。行事の目的通り、クラスや学年間の親睦を図ることができ、今年度最後にふさわしい学校行事となりました。

生徒会の皆さん、準備から運営、そして片づけに至るまで本当にご苦労様でした。

「中富良野遠征凱旋公演」



3月22日(土)あかね文化ホールで行われた琉球部祭り太鼓沖永良部支部主催の「中富良野遠征凱旋公演」に参列してきました。会場はほとんど満員



で、熱気に溢れていました。中富良野と和泊町との交流は、昭和62年から始まり、琉球國祭り太鼓沖永良部支部は、平成22年からウィンターフェスティバルに参加して、今回の訪問が13回目ということでした。



2月6日から11日まで訪問し、雪の降る中、氷のステージで演舞されたそうです。プログラムは、18の演目が準備されていて、最初から最後まで優雅で力強く素晴らしい内容でした。

初めて拝見しましたが、沖永良部島が昔から琉球と密接な関係があり、文化が融合されて独自に発達したことを垣間見た気がしました。帰りに「高校生の演技は素晴らしいですね」と多くの観客から声をかけてもらいました。本当にそう思いました。

「DANCE RECITAL 3rd」



3月23日(日)あかね文化ホールで行われたダンスチーム「FEED BACK」の卒業公演に招待されました。今年が3回目ということで、他にも6団体が参加されており、日頃の練習の成果を発表し公演に華を添えてくれました。



会場は、子どもから大人までたくさんの観客で埋め尽くされて、ステージごとに元気な声援が飛び交っていました。トータルで約2時間半のリサイタルでしたが、終わってみればあっという間で、どの演目も観客を飽きさせない演出で素晴らしい発表ばかりでした。中でも高校生のダンスは圧巻で、表現力豊かで若さ溢れるパフォーマンスに魅了されました。



た。きっとダンスで地域を盛り上げることもできると思います。今後の活動が大変楽しみです。